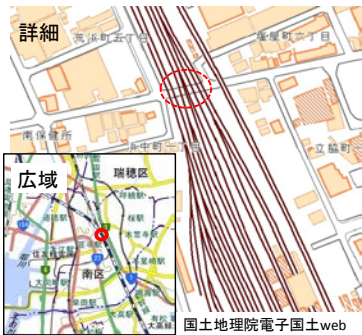


踏切安全通行カルテ

よみがな	かさでら						道路名		市道 道徳笠寺線		
踏切道名	笠寺						(道路管理者名)		名古屋市		
							鉄道路線名		東海道線・東海道支線		
所在地	名古屋市南区立脇町1丁目						(鉄道事業者名)		東海旅客鉄道・日本貨物鉄道		
地図 (広域及び狭域)							写真 (現況及び対策後)		(対策前)		
											
諸元・構造等	踏切種別		第1種	幅員 (m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制		交通規制なし	
								(車両進入防護柵等)		-	
	踏切長 (m)		39.4	左道路	1.3	5.5	1.0	歩車道分離方法		なし	
				踏切道	0.0	5.4	0.0	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	○	
	横断本数 (本)		9	右道路	1.3	5.6	1.1		迂回路(自動車)	歩道+車道2車までの 拡幅の場合	-
	交差角 (度)		85	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離 (m)		通学路指定状況		種類	距離 (m)
					跨線橋	17			両方共なし	-	
	道路 線形	左道路	直線		直近のBF化 迂回路	距離 (m)	BF化状況	-	-		
		右道路	直線		-	-	-				
	緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切		○	ピーク時遮断時間 (分)				通学路要対策踏切	-	
42											
自動車ボトルネック踏切		-	踏切自動車交通遮断量 (台・時)				事故多発踏切	-			
			-								
歩行者ボトルネック踏切		-	踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
			-								
歩道狭隘踏切		○	前後道路の 車道幅員 (m)		前後歩道との幅員差 (m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)			
					起点寄 (左)	終点寄 (左)					
			左道路	5.5	1.3	1.0	1,250	501			
			右道路	5.6	1.3	1.1					
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別		件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等			
	踏切事故		0	0	-			歩道設置の要望			
	道路交通事故		0	0	-						
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備				法指定 の状況	計画種別	-
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置	二段型 遮断装置		指定年	-
										対策状況 (完了年)	-
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策						H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}				
	-			除却 年度	-	その他<注意喚起看板設置> (対策実施)			完了 年度	H22	
今後の対策方針 対策推進上の課題	H16.3に歩行者が渡りきれなかったことによる死亡事故が発生しており、踏切長が長いことが原因と考えられる。H18年度より踏切改良（歩道設置・踏切長短縮）の協議を行っているが、短縮できる可能性がある踏切長は1.5m程度しかないという結論に至っており、今後、既設跨線人道橋の活用も対策検討の中に含め、踏切対策について道路管理者と鉄道事業者にて協議を進めていく。ただし、既設跨線人道橋自体が古いため名古屋市にて定期点検を行い健全度の確認が必要。 また、開かずの踏切対策についても今後検討して行く。										
備考 (協議状況等)	H27～H28 既設跨線人道橋の定期点検（名古屋市で実施中）										

※）平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。